



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ファインデックス  
コード番号 3649 URL <https://findex.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相原 輝夫  
問合せ先責任者 (役職名) 財務IR担当 執行役員 (氏名) 村上 貴史 TEL 03 (6271) 8958  
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,124	69.7	862	199.0	865	196.2	642	222.4
2023年12月期第1四半期	1,251	△1.0	288	△22.2	292	△23.4	199	△22.9

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 651百万円 (219.5%) 2023年12月期第1四半期 203百万円 (△22.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	25.07	-
2023年12月期第1四半期	7.78	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第1四半期	6,538	5,266	80.4	204.98
2023年12月期	5,934	4,845	81.5	188.67

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 5,257百万円 2023年12月期 4,838百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	4.00	-	9.00	13.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	7.00	-	8.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,872	27.7	754	89.8	764	84.4	527	85.6	20.56
通期	5,782	11.4	1,574	5.2	1,591	4.2	1,097	3.6	42.79

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	26,608,800株	2023年12月期	26,608,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	960,688株	2023年12月期	962,288株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	25,647,691株	2023年12月期 1 Q	25,622,619株

(注) 期末自己株式数には、日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式（2024年12月期 1 Q 152,800株、2023年12月期 154,400株）が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年12月期 1 Q 153,221株、2023年12月期 1 Q 159,806株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、企業理念である「価値ある技術創造で社会を豊かにする」を実現するために、医療用のソフトウェアや医療機器、行政組織のDXを推進するソリューションを中心とした製品・サービスを開発・提供しております。「新しい発想・技術の探求」を基に「モノ創りの喜びを感じられる研究開発」を推進し、「お客様の期待を上回り、社会の発展に貢献する製品」を提供することを、経営の基本方針として定めております。

当社の主要顧客である大規模医療機関においては、院内の業務効率化は勿論、他の医療機関や薬局、介護施設との連携など、地域ぐるみで医療へのアクセシビリティや診療の質の向上を図るために、DX対応は避けられないものとなりつつあります。同時に、医師や医療従事者の働き方を改善するためのサービスや、患者と直接電子的にコミュニケーションを取ることができるプラットフォームなど、より高度な運用を可能にする診療支援システムへの投資意欲が年々高まっています。

大規模医療機関においては、電子カルテを含む医療情報システムの普及率は9割を超えますが、現在でもオンプレミス型システムによる情報管理が主流です。当社グループはオンプレミス型の既存製品の拡販に加え、大規模医療機関における省力化とDXを支援し新しい診療フローを創り出すクラウドサービスの開発・販売に、積極的に取り組んでおります。また、公共セクターにおいてもDXを推進すべく公文書管理システムを展開すると同時に、医療機器の開発と国内外への販売も行っております。

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年3月31日）の経営成績は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	2023年12月期 第1四半期	2024年12月期 第1四半期	増減額	増減率	通期業績予想 達成率
売上高	1,251,802	2,124,578	872,776	69.7%	36.7%
営業利益	288,325	862,145	573,820	199.0%	54.8%
経常利益	292,219	865,527	573,307	196.2%	54.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	199,428	642,938	443,510	222.4%	58.6%

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,124,578千円（前年同期比69.7%増）、営業利益862,145千円（同199.0%増）、経常利益865,527千円（同196.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益642,938千円（同222.4%増）となりました。通期業績予想に対する達成率は、売上高が36.7%、営業利益が54.8%、経常利益が54.4%、親会社株主に帰属する四半期純利益が58.6%となりました。業況は概ね順調であり、通期予想の達成に向け計画通りに推移しております。医療ビジネスが好調であったことから、当第1四半期は過去最高の売上額・利益額を達成いたしました。これらは期初計画に織り込み済みであり、これによる業績予想の修正はありません。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別（連結）の経営成績は、以下のとおりです。

《医療ビジネス》

(単位：千円)

	2023年12月期 第1四半期	2024年12月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	1,179,454	1,996,515	817,061	69.3%
営業利益	297,732	839,437	541,704	181.9%

医療ビジネスセグメントの主力製品は、医療機関のDXを支援する画像ファイリングシステム「Claiο」や診療記事記載システム「C-Note」、文書作成システム「DocuMaker」です。従来のオンプレミス型製品に加え、近年は患者案内アプリ「PiCIs Medical Avenue」や電子トレーシングレポートサービス「PiCIs AAdE-Report」など、クラウドサービスの拡充も図っております。

当第1四半期連結累計期間は病院案件24件、診療所案件19件の新規導入・追加導入及びシステム更新を実施した他、保守サービス・コンサルティングサービスも順調に進みました。その結果、当セグメントの経営成績は、売上高1,996,515千円（前年同期比69.3%増）、営業利益839,437千円（同181.9%増）となりました。増収・増益の主な要因は、大型案件の導入が相次いだことにあり、収益・利益のトレンドに大きな変化はなく、堅調に推移していると判断しております。また、当セグメント製品の利用継続率は99.9%と、高い継続率を維持しております。

クラウドソリューションと医療AI技術の提供を主業とする子会社のフィッティングクラウド株式会社は、生成AIを活用した医師業務の省力化に関する共同研究を京都大学医学部附属病院と実施しました。また、2024年4月から施行される医師の働き方改革に合わせて、院外からの電子カルテ環境への接続サービス「Weberi」などの機能拡張を行いました。

《公共ビジネス》

(単位：千円)

	2023年12月期 第1四半期	2024年12月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	35,616	106,044	70,428	197.7%
営業利益	3,908	53,048	49,140	-

公共ビジネスセグメントの主力製品は、公共セクターのDXを支援する公文書管理・電子決裁システム「DocuMaker Office」です。

当第1四半期連結累計期間においては、自治体向けパッケージが1件、医療機関向けパッケージが3件、新たに稼働し、当セグメントの経営成績は、売上高106,044千円（前年同期比197.7%増）、営業利益53,048千円（前年同期3,908千円）となりました。増収・増益の主な要因は、県庁への導入など大型案件の増加であると同時に、増収により人員の増加に伴う人件費を吸収し黒字での着地となりました。また、第2四半期の稼働予定は9件が既に確定し、導入準備も順調に進んでおります。

当セグメントでは、今後も既存ユーザー数が増えると同時に、毎月の利用料の積み重ねにより利益が増加する見込みです。サービス開始以来の解約数は0件であり、昨年に引き続き順調に顧客基盤を築いております。

《ヘルステックビジネス》

(単位：千円)

	2023年12月期 第1四半期	2024年12月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	36,731	22,018	△14,713	△40.1%
営業損失(△)	△13,315	△30,340	△17,025	-

ヘルステックビジネスセグメントの主力製品は、視線分析型視野計「GAP」(注1)及び「GAP-screener」(注2)です。

「GAP」及び「GAP-screener」は、元来の検査手法とは全く異なるアプローチを用いて視野を測定することで可用性を高めた、安価で画期的なウェアラブルデバイスであり、初期の自覚症状に乏しい緑内障などの網膜疾患の早期発見率の向上に寄与します。本製品はこれまで検査の際に必須であった暗所の確保を不要とし、検査時間の短縮や患者の負担軽減を実現しました。更に、健診施設での利用を通じて網膜疾患初期の視野データを取得・分析し、それらを国内外の研究開発機関と共有することで、製薬や生命保険領域など様々なフィールドでの技術・サービス革新への寄与が期待されます。

当セグメントにおける当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高22,018千円（前年同期比40.1%減）、営業損失30,340千円（前年同期は営業損失13,315千円）となりました。減益の主な要因は、前年同期比での出荷台数の減少と、増員や給与の引き上げに伴う人件費の増加です。

本製品の国内における当第1四半期の販売台数は6台となりました。全国の眼科病院・クリニックへ向けては各地の眼科医療機器販売代理店を通じて「GAP」を販売するとともに、健診施設へ向けては豊田通商株式会社（本社：愛知県）との協業により「GAP-screener」を販売しております。また、製品の製造ラインは順調に稼働し、当第1四半期の予定分は海外出荷分も含めて製造が完了いたしました。

(注1) GAP：ゲイズ・アナライジング・ペリメーター、医療機器製造販売届出番号 38B2X10003000002

(注2) GAP-screener：ゲイズ・アナライジング・ペリメーター、医療機器製造販売届出番号 38B2X10003000003

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(単位：千円)

	2023年12月期	2024年12月期 第1四半期	増減額
資産合計	5,934,285	6,538,244	603,959
負債合計	1,088,925	1,272,216	183,290
純資産合計	4,845,360	5,266,028	420,668

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、6,538,244千円となり、前連結会計年度末と比較して603,959千円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加202,775千円及び受取手形、売掛金及び契約資産の増加447,717千円を主な要因とする流動資産の増加600,746千円によるものであります。

負債は、1,272,216千円となり、前連結会計年度末と比較して183,290千円増加しました。これは主に、買掛金の増加116,276千円、未払金の増加57,935千円を主な要因とする流動負債の増加171,887千円によるものであります。

純資産は、5,266,028千円となり、前連結会計年度末と比較して420,668千円増加しました。これは、主に利益剰余金の増加による株主資本の増加411,965千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期第2四半期（累計）期間及び通期の連結業績予想につきましては、2024年2月13日の通期決算短信で公表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,693,160	2,895,936
受取手形、売掛金及び契約資産	1,924,104	2,371,821
商品及び製品	216,844	180,566
仕掛品	3,967	3,612
原材料及び貯蔵品	118,376	116,865
その他	50,502	38,900
流動資産合計	5,006,955	5,607,701
固定資産		
有形固定資産	89,255	93,155
無形固定資産		
ソフトウェア	290,050	295,485
その他	344	344
無形固定資産合計	290,394	295,829
投資その他の資産	547,680	541,558
固定資産合計	927,330	930,542
資産合計	5,934,285	6,538,244
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	39,379	155,655
未払金	99,701	157,636
未払法人税等	331,241	270,255
その他	302,524	361,186
流動負債合計	772,846	944,734
固定負債		
株式給付引当金	233,125	232,662
その他	82,952	94,819
固定負債合計	316,078	327,481
負債合計	1,088,925	1,272,216
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	254,259	254,259
資本剰余金	224,259	224,259
利益剰余金	5,157,662	5,568,392
自己株式	△791,956	△790,722
株主資本合計	4,844,223	5,256,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,386	1,216
その他の包括利益累計額合計	△5,386	1,216
非支配株主持分	6,522	8,623
純資産合計	4,845,360	5,266,028
負債純資産合計	5,934,285	6,538,244

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,251,802	2,124,578
売上原価	537,011	782,744
売上総利益	714,790	1,341,833
販売費及び一般管理費	426,465	479,688
営業利益	288,325	862,145
営業外収益		
受取利息	22	25
為替差益	830	-
補助金収入	1,283	1,663
受取ロイヤリティー	1,660	1,660
その他	97	32
営業外収益合計	3,894	3,382
経常利益	292,219	865,527
税金等調整前四半期純利益	292,219	865,527
法人税、住民税及び事業税	79,159	211,412
法人税等調整額	9,112	9,075
法人税等合計	88,272	220,488
四半期純利益	203,947	645,039
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,518	2,100
親会社株主に帰属する四半期純利益	199,428	642,938



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	203,947	645,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	6,602
その他の包括利益合計	-	6,602
四半期包括利益	203,947	651,642
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199,428	649,541
非支配株主に係る四半期包括利益	4,518	2,100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式給付信託 (J-ESOP) における会計処理方法)

当社は、2015年10月29日開催の取締役会において、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して市場から購入した自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託 (J-ESOP)」を導入することを決議しております。

この導入に伴い、2015年11月13日から2015年11月26日の間に資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)

(現：株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)) が当社株式194,200株を取得しております。

当該株式給付信託に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日) に準じて、信託の資産及び負債を企業の資産及び負債として連結貸借対照表上に計上する総額法を適用しております。

なお、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する自己株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部に自己株式として表示しております。前連結会計年度末における計上額は119,108千円、株式数は154,400株、当第1四半期連結会計期間末における計上額は117,874千円、株式数は152,800株であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医療ビジネス	公共ビジネス	ヘルステック ビジネス	合計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,179,454	35,616	36,731	1,251,802	1,251,802
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,179,454	35,616	36,731	1,251,802	1,251,802
セグメント利益又は 損失 (△)	297,732	3,908	△13,315	288,325	288,325

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	医療ビジネス	公共ビジネス	ヘルステック ビジネス	合計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,996,515	106,044	22,018	2,124,578	2,124,578
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,996,515	106,044	22,018	2,124,578	2,124,578
セグメント利益又は 損失 (△)	839,437	53,048	△30,340	862,145	862,145

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 経営管理上重要な指標の推移

	2023年12月期 第1四半期 連結累計期間	2024年12月期 第1四半期 連結累計期間	2023年12月期
売上高 (千円)	1,251,802	2,124,578	5,191,735
営業利益 (千円)	288,325	862,145	1,496,570
経常利益 (千円)	292,219	865,527	1,527,453
四半期(当期)純利益 (千円)	203,947	645,039	1,061,431
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	4,518	2,100	2,291
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	199,428	642,938	1,059,140
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	203,947	651,642	1,056,045
純資産 (千円)	4,080,764	5,266,028	4,845,360
総資産 (千円)	4,933,646	6,538,244	5,934,285
1株当たり純資産 (円)	158.92	204.98	188.67
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	7.78	25.07	41.31

#### (2) 生産、受注及び販売の状況

##### ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績は、次のとおりであります。

事業部門	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
医療ビジネス	433,188	107.0
公共ビジネス	23,320	172.3
ヘルステックビジネス	38,777	117.2
合計	495,286	109.7

(注) 金額は当期総製造費用によるものであります。

##### ② 受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況は、次のとおりであります。

事業部門	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
医療ビジネス	698,405	89.3	843,670	82.0
公共ビジネス	19,742	569.6	17,152	139.6
ヘルステックビジネス	10,200	77.9	2,100	-
合計	728,347	91.2	862,922	82.9

##### ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を販売・サービス種類別に示すと、次のとおりであります。

販売・サービス種類別	販売高 (千円)	構成比 (%)	前年同四半期比 (%)
医療ビジネス			
ソフトウェア	1,254,723		
(うち代理店販売額)	(211,167)	59.1	182.8
ハードウェア	197,000		
(うち代理店販売額)	(2,962)	9.3	243.0
サポート	388,848		
(うち代理店販売額)	(118,317)	18.3	104.7
その他	155,943	7.3	383.5
公共ビジネス			
ソフトウェア	90,925		
(うち代理店販売額)	(2,413)	4.3	255.3
ハードウェア	7,267	0.3	-
その他	7,852	0.4	-
ヘルステックビジネス	22,018	1.0	59.9
合計	2,124,578	100.0	169.7